

もっと日本を。もっと世界へ。

KOKUGAKUIN 国学院大学

講演会&ミニ展示

国学院大学博物館

FREE

ハロウィンなどのコスプレは、
現代の仮装風流!?

渋谷で 日本の祭礼と コスプレ 仮装風流を 学ぶ

講演会「祭礼と仮装風流」

無料
事前申込制

福原敏男氏 (武蔵大学・教授) 「大坂臨時祭の俄」
西岡陽子氏 (大阪芸術大学・教授) 「祭礼における俄」
日時: 平成 29 年 12 月 9 日 (土) 15:00 ~ 17:00
会場: 国学院大学 渋谷キャンパス 120周年記念1号館 1103教室
定員: 130名 (先着)

申込方法

往復ハガキ または WEB申込 より
お申込みください。
申込〆切: 12月2日 (必着)
※詳しくは裏面をご覧ください。

特集展示「祭礼と仮装」

無料

会期: 平成 29 年 10 月 24 日 (火) ~ 12 月 10 日 (日) 10:00 ~ 18:00 ※最終入館 17:30
会場: 国学院大学博物館 神道展示室

◎本展示は、博物館の一角で行っている小規模展示です。



左:一口俄
下:箱斐川町上ヶ流面被り
(提供:ともに西岡陽子氏)



渋谷下 日本の祭礼と コスプレ 仮装風流を 学ぶ

講演会「祭礼と仮装風流」

講演者：福原敏男氏（武蔵大学・教授）「大坂臨時祭の俄」
西岡陽子氏（大阪芸術大学・教授）「祭礼における俄」

日時：平成29年12月9日（土）15:00～17:00
会場：國學院大學 渋谷キャンパス 120周年記念1号館 1103教室
定員：130名（先着）

特集展示「祭礼と仮装」

本特集展示では、仮装に注目し、國學院大學所蔵の天下祭（江戸）、東照宮の祭礼（日光、和歌山）などを描いた資料を展示いたします。

会期：平成29年10月24日（火）～12月10日（日）
会場：國學院大學博物館 神道展示室

◎本展示は、博物館の一角で行っている小規模展示です。



「山王御祭礼御免番附」（天保7年）「篠田遊狐の学び練り物」（狐の嫁入り）
國學院大學図書館「宮地画」コレクション



「日光祭礼絵巻」（江戸時代後期）
猿の仮装をする子供と猿座
國學院大學博物館



國學院大學博物館 Kokugakuin University Museum

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28（國學院大學渋谷キャンパス内）
TEL：03-5466-0359 WEB：http://museum.kokugakuin.ac.jp/

開館時間 10:00～18:00（入館は17:30まで）

会期中休館日 11/20（月）

アクセス

- 【渋谷駅から】
 - 渋谷駅から徒歩約13分
 - 都営バス（渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター前行）「国学院大学前」下車
- 【表参道駅から】
 - 表参道駅（地下鉄半蔵門線・銀座線・千代田線）B1出口から徒歩約15分
- 【恵比寿駅から】
 - 恵比寿駅（JR山手線・地下鉄日比谷線）から徒歩約15分
 - 都営バス（恵比寿駅西口ロータリー1番のりば 学06日赤医療センター前行）「東四丁目」下車

近年、ハロウィンをはじめとする季節の行事に仮装（コスプレ）をする文化が、都市部を中心に広まりつつあります。これらは、西洋から入ってきた行事の影響ですが、日本の祭礼や行事においても、仮装（仮装風流）は行われてきました。それは、仮面、被り物、奇抜なコスチューム、集団で行うストーリーを持ったもの、世相を風刺したもの、過剰に凝ったものを嫌い、即興性を重視するものなど様々で、現在、日本各地で行われている祭礼行事の中にも、仮装を伴う芸能や行列などがあります。

この講演会・展示では、日本の祭礼における仮装や、それをめぐる文化に注目します。その奥深さや面白さを楽しんでいただければ幸いです。

申込方法

往復ハガキ 下記お書き添えの上お申込みください。

- 郵便番号
 - 住所
 - 氏名（フリガナ）
 - 電話番号
 - 講演会「祭礼と仮装風流」参加希望
- お申込先：國學院大學博物館 講演会「祭礼と仮装風流」係
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

WEB申込 國學院大學博物館ホームページ >>
イベント >> 講演会「祭礼と仮装風流」
>> 申込フォームから送信

申込締切：12月2日（火）

※定員となり次第締切とさせていただきます。

同時開催中

企画展「神道の形成と古代祭祀」

会期：平成29年10月14日（土）～12月10日（日）
会場：國學院大學博物館 企画展示室



平成29年7月、「[神宿る島] 宗像・沖ノ島と関連遺産群」が正式に世界遺産へと登録された。

宗像・沖ノ島は、古代の神祭りの姿を現代に伝える「祭祀遺跡」が残り、その価値が高く評価されたわけである。では、古代の神祭りとは、いかなるものだったのか。

今回の展示では、このような研究の成果に基づき、主に東国の資料から古代祭祀の実態と神道の起源に迫ってみたい。

本学所蔵の重要文化財「石枕」も公開！

